

他院と差をつける！

【主催】株式会社ペティエンスメディカル

【協賛】株式会社インターズー 株式会社エレファントピクチャーズ

# アレルギー&問題行動セミナー

「アレルギー」「問題行動」これらの診察、治療に手ごたえを感じられず頭を悩ませたことはありませんか？

アレルギー診察の際に「押さえるポイント」について実践レベルでお伝えします！

飼い主から相談される犬の行動。「動物病院だからできる対応は？」「トレーナーを紹介したいけど、どんなトレーナーが良いの？」などといった疑問をズバリ解決します！

各分野の専門家からの最新情報セミナーとなりますので、乞うご期待ください！

【定員】

80名

【受講費】

無料

【対象】

獣医師

## 第一部

### 俺の持論 アレルギー Overview ～診察室での Best Practice の追求～

1. ナノ粒子と使った次世代型スキンケアと経皮感染メカニズム
2. 俺流 食物アレルギーの Rule out
3. 犬アトピー性皮膚炎 (cAD) vs アトピー様皮膚炎 (ALD)
4. 外因性 AD(extrinsic AD) vs 内因性 AD(intrinsic AD)
5. cAD と FA を区別する 5 つの鉄則

【講師】

川野 浩志 (獣医学博士)

Koji Kawano  
プリモ動物病院練馬 院長  
動物アレルギー医療センター センター長  
日本獣医師皮膚科学会認定医

山口大学大学院連合獣医学研究科にて博士号 (獣医学) を取得。学位論文のタイトルは、「食物アレルギーおよび慢性腸症における食事反応性腸症の発生頻度に関する研究」



講師より

臨床現場で掻痒性皮膚疾患を診察する際に、最も頭を悩ますのが犬アトピー性皮膚炎と食物アレルギーの鑑別。本講演ではこれらの疾患をロジカルに区別する即戦力となる5つの鉄則をご紹介します。

## 第二部

＼待合室で活用！ポスタープレゼント！／

### 薬物療法の前に足せる1ステップ 問題行動アプローチ

1. 上下関係は必要？犬との関係を悪化させる多くの誤解
2. 犬の認知や特性から考える犬とのより良い関わり方
3. 犬の問題行動はなぜ生じるのか？
4. 動物病院だからこそできる問題行動の予防と対応

【講師】

鹿野 正顕 (学術博士)

Masaaki Kano  
スタディ・ドッグ・スクール 代表  
株式会社 Animal Life Solutions (ALS) 代表取締役社長  
日本ペットドッグトレーナーズ協会 (JAPDT) 理事・事業企画委員

麻布大学介在動物学研究室 (旧 動物人間関係学研究室) にて、人と犬の関係、特に犬の問題行動やトレーニングの研究を行い、人と犬の関係学の分野で日本初の博士号を取得。



講師より

今まで重要だと考えられてきた犬との関わり方は、様々な研究によって真逆の結果をもたらすことがわかってきました。科学的根拠に基づいた最新の見解をご紹介します、明日から実践可能な具体的な対処方法をお伝えします。

2018年8月29日(水)  
13:00~17:00 (開場:12:30)

●定員: 80名 ●対象: 獣医師 ●受講費: 無料

新梅田研修センター 705号室

大阪府大阪市福島区福島6丁目22-20 本館7F  
●JR「大阪」駅 直通シャトルバス5分、又は徒歩10分  
●JR環状線「福島」駅 徒歩7分

## セミナーお申込・参加方法

下記申込用紙に必要事項を記入の上 FAX にてご応募ください。

受付完了後、FAX を返送致します。後日発送される受講証をセミナー当日にお持ちください。

FAX : 042-860-7463

貴院名		申込者名	
ご住所	〒	申込者名	
		申込者名	
TEL	— —	FAX	— —

お問い合わせ先



株式会社ペティエンスメディカル 〒194-0022 東京都町田市森野1丁目27番14号サカヤビル2F

TEL : 042-860-7462 FAX : 042-860-7463 MAIL : info@petience.com